



## 「働いてほしい」「働きたい」の思いをつなぐ 障がい者雇用で共生社会実現を目指す「ジョブサポート・ハオ」

この3月から、障がい者雇用の法定雇用率が2.2%から2.3%に引き上がり、対象企業も従業員数45.5人以上から43.5人以上と、裾野が広がりました。コロナ禍の影響で、県下の就労環境にも厳しさが増している中、**ジョブサポート・ハオ**が関係先との間に立ち、共生社会実現に向け障がい者雇用促進に努めています。

2020年6月、県内の障がい者雇用率は2.28%で全国平均を上回り、7年連続で過去最高を更新しました。着実に進展しているものの、法定雇用率の未達成企業は約42% (2018年)と、依然として厳しい状況が続いています。

そのような中、**ジョブサポート・ハオ**と二人三脚で障がい者雇用を進めているのが、**株式会社LIXIL(リクシル)名張工場**です。障がいの有無に関わらず「働きやすい職場づくり」を目指そうと1992年から積極的に障がい者を迎え入れ、今では障がい者雇用率も6.2%に上っています。



一人でもくもくと作業する事が得意なNさんは、自分のリズムで集中できる中間業務を受け持つことで、ラインの効率化に役立っています。



ウレタンを工具の型通りに切り抜き、整理しやすくした工具置き。**本人と相談しながら要望を取り入れ工夫**したことで、信頼関係にもつながりました。



一人で作業をすることが不安な方は、一つの場所に集まって作業を行います。それぞれの個性に合わせて受け持つ業務は異なりますが、仲間がいるという安心感が、彼らにとって良い作業環境になっています。



「捕らわれのない何気ない会話に癒されることも多いです。」職場で初めて障がい者と接したという方も多く、地域社会での多様性を理解することに役立っているといえます。

名張工場の樋中(はげなか)総務課長は、「障がい者雇用と聞くとハードルが高いようですが、**ジョブサポート・ハオ**には、普通の接し方から仕事の進め方、賃金まで何でも相談していますし、障がい者からの信頼も厚く本当に安心です。」また、取り組みに悩んでいる企業には、「個人の価値観や多様な形で働く社会が当たり前になる。企業体質を変えるチャンスとしても、積極的に取り組んでほしい。」と、アドバイスをいただきました。

多様性を理解する、それはその人の心の豊かさにもつながるのではないのでしょうか。障がい者雇用が、共生社会実現の架け橋になる事を願い、これからも取り組みを進めてまいります。

取材:広報委員会

●取材協力:株式会社LIXIL名張工場、三重県名張市蔵持町芝出1171 (0595)64-0621

# 名張育成会の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から  
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

の一まらいふ暖

## 事業所内研修



相談のために来所された方、電話を下された方に対し、職員それぞれが相手のことをよく理解し、安心してもらえる対応が出来るように、事業所内研修の時間を持っています。今回は、その一コマを紹介します。

まず、「障がいとは何か」「知的障がい、身体障がい、精神障がい、発達障がいとは」という基本を職員全員で確認しました。基本を知り、理解しておく

ことは、相手に対し自分が意識すべきポイントを探ることに繋がります。

人は、得意とする所や苦手とする所はそれぞれ違うので、“その人を知る”という一言に尽きると思いますが、深く知る上で基本を知っていることはとても重要だと思っています。

私たちは、その人らしい生活が営めるようにするにはどのような環境が必要か、どのような関わりやサポートを必要としているかを、日々試行錯誤しながら関わりを持っています。ご本人の望む生活に少しでも近づけられるように、それぞれ職員の視点で意見を出し合い「チーム暖」として一人ひとりの利用者さんと向かい合えたらと思います。

高齢者グループホーム(ひかり)

## 共に生きるということ



人の日常にそれほど大きな変化があるわけではありません。「普通、平凡」そういったものは本当に大切です。今回ご紹介する動画3本は、どれも日常の風景を切り取ったものです。入居者さんと、職員の両方で作り上げていくひかりの暮らし。それって、家族に似ているのかもしれない。

そんな日常風景を、2月13日投稿のMiRAiレポートブログよりぜひご覧ください。



名張市地域活動支援センターひびき

## おいしいコーヒーの淹れ方教室



コロナ禍の中、おいしいコーヒーとお菓子でゆったりとした時間を過ごしたいと、美旗にある「珈琲探求処 珈豆坂(こまさか)」のマスターから、おいしいコーヒーの淹れ方をレクチャーしてもらいました。

豆を挽いた時点でとてもいい香りがして、横で教えてもらいながら淹れていきます。ふんわりと粉が盛り上がり、よりいい香りが充満。

また、味わいの違う3種類のコーヒーを1種類ずつ挽きたての香りを楽しみ、それから一口ずつ飲み、好みの味を選び、たっぷりのコーヒーと「ほっぷ」の焼き菓子を一緒にいただき、とても贅沢な時間を過ごしました。珈豆坂さん、ありがとうございました。

(表面より)

## 障がい者就労の、どんなことでもご相談ください。

働く方のみならず、「障がい者との接し方がわからず心配…」「どんな仕事や環境を用意すればよいかわからない…」「どのような方が働いているのか知りたい…」など、受け入れ企業の様々な疑問に応え、関係先との調整を行うのが「**ジョブサポート・ハオ**」。

三重県から指定を受け、国との直接契約で、「働いてほしい」また「働きたい」といった、お互いの思いをつないでいます。

### 伊賀圏域障がい者就業・生活支援センター ジョブサポート ハオ

〒518-0603名張市西原町2625 地域生活支援センター「ばれっと」内

●TEL/FAX:0595-65-7710 ●メール:hao@n-ikuseien.jp

●利用時間:8:30~17:15(月~金・祝日・年末年始を除きます。)



虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか! 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271